

# 平成15年度 病害虫発生予報 第4号

平成15年6月27日  
発表：福島県病害虫防除所

病害虫の発生状況と発生予想（多 やや多 並 やや少・少 - 対象外）

作物名	病害虫名	発生状況 (平年比)	予想発生量 (平年比)	備考
		県北	県南	
水稻	いもち病 (葉いもち) 紋枯病 けゴ類 斑点米カムシ類	- - - -		

予報の根拠の中で (+) は多発要因、(-) は少発要因、(±) は並発生要因であることを示す。

## 発生予報と防除対策

### A 普通作物

イネいもち病 (葉いもち)	地 方	県 北	県 南	会 津	浜通り
	発 生 時 期 (全般発生開始期)	やや早	やや遅	並	やや遅
	発 生 量	やや多	並		

#### 1 予報の根拠

6月4～5半旬の巡回調査によると、補植用置苗が残されているほ場の割合は平年並であった(±)。  
置苗での葉いもちの発生時期は、県北ではやや早く、浜通りは遅い。県南と会津では確認されていない。

県北の移植株で葉いもちの発生が確認された。

BLASTAMIによると、感染に好適な気象条件が、6月3半旬に県内各地で出現し、その後県北、会津で周期的に出現している(+)。

BLASTLによると、6月5半旬頃から県北と会津で葉いもちの増加が予想される(+)。

天候予報(6月20日発表の1か月予報)によると、向こう1ヶ月の気温は平年並か高く、降水量、日照時間は平年並と予想されている(+)。

近年、育苗箱処理剤、水面施用剤の使用が多くなっている(-)。

#### 2 防除上注意すべき事項

補植用置苗は早急に処分する。

水面施用剤による防除を予定している場合は、直ちに施用する。メトミノストロビン剤による防除は初発生確認時まで可能である。なお、幼穂形成期以降は使用しない。

早期発見・早期防除につとめ、移植株で発生を確認した場合は、直ちに薬剤散布を行う。

イネ紋枯病	地 方	県 北	県 南	会 津	浜通り
	発 生 量	並			

#### 1 予報の根拠

昨年の、イネ紋枯病の発生はやや少なかった(-)。

水稻の茎数は、中通り、会津で多く(+)、浜通りは並からやや少い(-)。

天候予報(6月25日発表の3か月予報)によると、向こう3ヶ月の気温は平年並か高く、降水量は平年並と予想されている(+)。

#### 2 防除上注意すべき事項

常発地や昨年発生がみられたほ場では、早期発見につとめ、薬剤散布を行う。

イナゴ類	地 方	県 北	県 南	会 津	浜通り
	発 生 量	並			

- 1 予報の根拠  
6月4～5半旬の巡回調査によると、幼虫の発生量は平年並であった(±)。
- 2 防除上注意すべき事項  
畦畔や水田周辺の雑草は生息地となるので、早期に刈り取る。  
発生が目立つ場合には、7月上旬までに、薬剤散布を行う。

斑点米カメムシ類	地 方	県 北	県 南	会 津	浜通り
	発 生 量	やや多			

- 1 予報の根拠  
昨年の、斑点米カメムシ類の発生はやや多かった(+)。天候予報によると、向こう3か月の気温は平年並か高く、降水量は平年並と予想されている(+)。
- 2 防除上注意すべき事項  
すでに、各地の畦畔雑草等で斑点米カメムシ類が見つかっているので、畦畔や水田周辺の生息地となる雑草等は、早期に刈り取る。

## 天気予報

向こう1ヶ月（平成15年6月20日仙台管区気象台発表）の気温は平年並みか高い、降水量は平年並み、日照時間は平年並みの見込みです。

## 病害虫防除情報ファクスサービス「ファッピイ」

情報分類	情報発表日	情報番号	情報提供機関
総合案内	2003年 6月27日	0-0306-08	福島県病害虫防除所
情報タ イ ト ル	枚数	作物名	
病害虫防除情報ファクスサービス「ファッピイ」の総合案内			1 共通

### 情報の種類と情報番号

情報の種類	番号	発表日	情報の内容	枚数
総合案内	0	6月27日	情報の種類、内容、発表日を示す	1
発生予察情報			(本県で発表した最新の発生予察情報など)	
定期予報	1 1	6月27日	平成15年度発生予報第4号	2
定期予報	1 0	5月30日	平成15年度発生予報第3号	8
注意報	1 3	6月 6日	平成15年度発生予察注意報第1号	1
防除情報			(病害虫の具体的な発生データや防除対策など)	
大 豆	2 5	5月12日	大豆(は種時・は種前)の病害虫対策	1
水 稲	2 6	6月 5日	本田初期害虫の防除対策	3
"	2 7	6月19日	置苗の葉いもち発生と本田初期害虫対策	2
果 樹	3 0	6月27日	果樹病害虫総合(6/27発表の情報をまとめてあります)	2
"	3 1	6月 6日	リンゴ腐らん病の防除対策	2
"	3 3	6月27日	ナシのクワコナカイガラムシの発生状況と防除対策	1
"	3 5	3月13日	クサギカメムシの越冬状況	2
"	3 6	6月27日	ナシヒメシンクイの発生予測と防除対策	1
野 菜	4 2	5月29日	夏秋トマトにおける病害虫の発生状況と防除対策	1
"	4 3	4月11日	イチゴにおける病害虫の発生状況と防除対策	3
"	4 6	6月13日	サヤインゲンにおける病害虫の発生状況と防除対策	1
"	5 0	5月29日	冬春キュウリ(施設)の病害虫の発生状況と防除対策	2
花 き	6 1	6月 3日	キクの病害虫の発生状況と防除対策	1
"	6 2	6月 3日	リンドウの病害虫の発生状況と防除対策	1
その他の	6 0 0	7月12日	ミカンキイロアザミウマの発生状況と防除対策	1
"	6 3	4月28日	キュウリホモブシス根腐病の発生状況と防除対策	1
農 薬	7 1	1月17日	平成14年11~12月に登録が失効した農薬	3
"	7 2	3月14日	農薬取締法の改正について	1
"	7 3	3月14日	農薬取締法第11条について	1
"	7 4	3月14日	農薬取締法第12条について	3
"	7 8	6月 6日	展着剤の使用について	1
"	7 9	6月10日	農薬危害防止運動	3
BLASTAM	8 0	火、金曜	イネいもち病(葉いもち)感染好適条件出現状況	1
"	8 5	6月24日	B L A S T A M の判定基準と留意点	1
気象情報	9 0	金曜夕方	金曜発表の1ヶ月予報、金曜発表の週間予報	2

は最新の情報であることを、 はこれまでに発表した情報であることを示しています

### FAX の操作方法

お手元のFAXから「024(923)2010」に電話する。

ダイヤル回線の場合のみ「トーン(\*)」または「PB」ボタンを1回押す(入力信号をブッシュ信号に切り替える。ただし機種によって切り替えボタンが異なりますので、FAXの取り扱い説明書を参照ください)。

音声案内に従い<sup>注1)</sup>、取り出したい情報番号<sup>注2)</sup>に続けて、「シャープ(# )」を押す。

「ピー」の音がしてから、通信ボタン(「受信」や「スタート」ボタンなど)を押す。

受話器を置く。

注1) 音声案内中でも、情報番号の入力はできます。

注2) 情報番号がわからない場合でも、FAXの通信ボタンを押すだけで、総合案内の情報を取り出せます。

### お知らせ

昨年、無登録農薬が全国的に流通し、使用されている実態が明らかとなり、国民の「食」に対する信頼を損なう大きな問題となりました。

このため、昨年12月に農薬取締法が改正され、3月10日からこの改正法が施行されました。主な改正点は、無登録農薬の製造、輸入、使用的禁止(販売は従来から禁止)、農薬使用基準に違反する農薬使用の禁止、罰則の強化などであり、農薬を製造・輸入・販売・使用するすべての国民に関係する内容です。

農薬は農林水産省の登録番号のあるものを、ラベルをよく読んで使いましょう。最新の農薬情報は、農林水産省ホーミングページ(<http://www.maff.go.jp/nouyaku/>)の「農薬コナナ」をご覧下さい。

情報内容への質問や要望は病害虫防除所までご連絡ください。

TEL : 024-938-4242 FAX : 024-923-2012 e-mail : k fsm0301@sp.jppn.ne.jp

病害虫防除情報は、ファクスサービス(FAX : 024-923-2010)で取り出せます。また病害虫防除所ホームページ(アドレス <http://www.aff.pref.fukushima.jp/fappi/index.html>)でも見ることが出来ます。